

「令和7年度 大阪府 20 世紀美術コレクション魅力発信事業」に係る
大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和7年4月25日（金曜日）14時30分から17時00分

場所：大阪府立労働センター（エル・おおさか）本館11階 セミナールーム

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3. 議事概要

○書類審査

- ・審査方法及び審査基準の確認。
- ・企画提案内容についての書類審査。

○プレゼンテーション審査

- ・提案内容について、提案者が20分間のプレゼンテーションを実施。
- ・その後、選定委員会委員による質疑を20分間実施。

○審査対象者：2事業者（申込順）【採択予定者数：1者】

1. 株式会社イングラムジャパン
2. ナカシャクリエイテブ株式会社 大阪営業所

○プレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議制により評価点を決定したところ、ナカシャクリエイテブ株式会社大阪営業所が採択基準（60点）を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないため、同社を最優秀提案事業者として選定した。

（評価点及び提案金額）

最優秀提案事業者	総合評価点 （100点満点）	企画提案部分 （90点満点）	価格等提案部分 （10点満点）	提案金額 （税込）
ナカシャクリエイテブ 株式会社 大阪営業所	80.8	73.3	7.5	19,081,000 円

※提案事業者が2者であったため、次点者の評価点及び提案金額は公表しません。

【最優秀提案事業者の選定理由（講評ポイント等）】

- ・本事業の趣旨・目的をよく理解したうえで、具体的かつ実現性が高い提案がなされている。
- ・情報の発信について、重点的にアプローチすべきターゲットを明確にした上で、それに合わせた多言語等の戦略が提案されており実施効果が期待できる。
- ・事業実施にあたっては、現代美術に馴染みがない人々にも「大阪バーチャル美術館（enoco+）」における作品鑑賞を楽しんでいただけるよう、Webサイトの改修を行うなど、大阪府と十分協議しさらなる工夫を凝らしながら取り組まれたい。

4. 選定委員会委員（50音順、敬称略）

所属・職名等	氏 名	選任理由
松田・澤田法律事務所 大阪弁護士会 弁護士	澤田 裕和	法律の専門家であり、情報保護やコンプライアンス、及び公正性・公平性の観点から審査いただくため。
京都市京セラ美術館 学芸企画課長	土屋 隆英	美術館において、美術展の企画・運営に携わっていることから、提案内容が、府民に身近な場所での鑑賞機会を提供するものであるかを審査いただくため。
公益社団法人 日本広報協会 広報アドバイザー	平本 久美子	デジタルコンテンツに精通しており、提案内容が、デジタルコンテンツとして、現代美術の魅力発信に、効果的な構成やデザインとなっているかを審査いただくため。